

みんなでつかんだぞ ナンバーワン!

県中総体剣道競技で朝日中が大活躍  
(7月22日; 小国町民体育館)

特集/シリーズ定住促進ビジョンその① 『住』  
町政スポット/町青少年健全育成町民大会、新ALITにマーティン先生  
まちの話題/大人のたいけん楽校、Udonで交流会、あおそ糸取りと  
佐竹家住宅見学会、妊娠期の子育てセミナー ほか

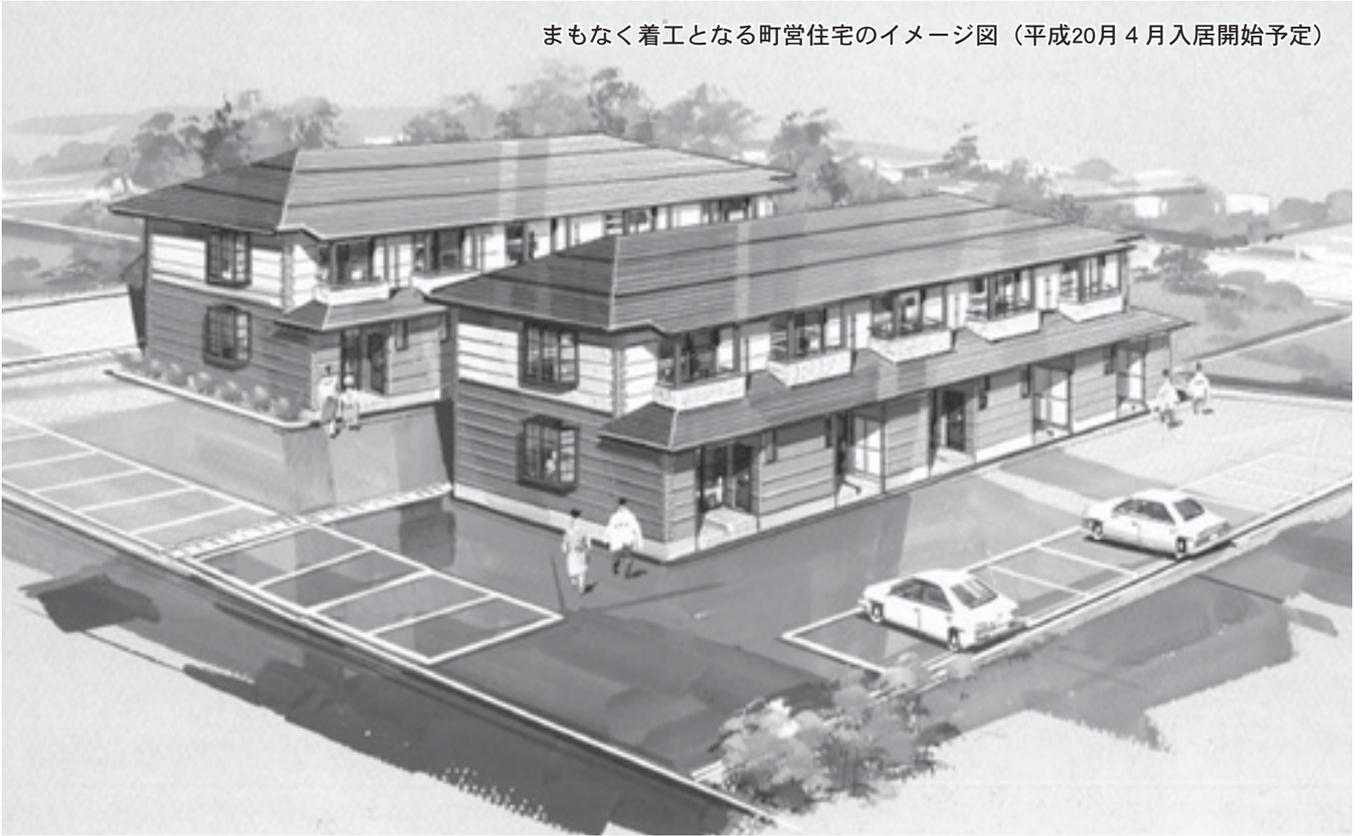


広報

# あさひまち

2007年8月号  
No. 609

朝日町は朝ごはんを食べよう運動を推進します。



特集◎シリーズ定住促進ビジョンその① 『住』

# 充実される住環境 ふるさと朝日町で暮らそう

住宅・定住対策を考えた場合、他の町にあって朝日町にないもの、それは「民間業者のアパート」です。主に採算性などが問題と思われませんが、今回定住促進ビジョンを策定するにあたっては、「『民』が参入できない状況であるならば、『官』でそれを補うしかない」という考えの下、議論をスタートしました。現在の町営アパートの状況を確認してみると、表1のとおり3棟となっており、合計60世帯分の賃貸アパートが町にあることとなります。

## 朝日町のアパートは供給不足？

町では、定住を進めるための計画として、「朝日町定住促進ビジョン」を今年3月に策定しました。この計画は、20代～40代のいわゆる「子育て世代」を主な対象としているもので、その世代が、この朝日町にずっと住み続けたい、そう思ってもらえるようなまちづくりをしていくためのものです。

内容としては、「育」「職」「住」「アクセス」を4つの柱とした施策ですが、今回は「住」について、ポイントをお知らせいたします。

### （表1）町営アパートの状況

- ▼清水ハイツ 鉄筋コンクリート造3階建
  - ・所在 西町
  - ・建築年 昭和57年
  - ・世帯数 12世帯
  - ・間取り 3DK
  - ・家賃 15,900円～28,700円(所得に応じて)
- ▼みどりハイツ 木造平屋建
  - ・所在 緑町
  - ・建築年 平成13年
  - ・世帯数 8世帯
  - ・間取り 2LDK
  - ・家賃 27,000円～46,000円(所得に応じて)
- ▼中郷ハイツ 鉄筋コンクリート造5階建
  - ・所在 大町
  - ・建築年 平成7年
  - ・世帯数 40世帯
  - ・間取り 3DK
  - ・家賃 25,000円(5階のみ22,000円)

## 充実される住環境 ふるさと朝日町で暮らそう

(表2) 20代～40代転出者の  
地区別様態別調べ (単位：人)

	平成15年度		平成16年度		平成17年度		計		合計
	戸建	アパ ート	戸建	アパ ート	戸建	アパ ート	戸建	アパ ート	
大江町	7	0	4	0	2	0	13	0	13
寒河江市	11	17	11	11	14	11	37	39	76
中山町	0	0	2	0	0	1	2	1	3
山辺町	1	0	2	2	0	0	3	2	5
山形市	6	20	7	14	9	15	22	49	71
小計	25	37	26	27	25	27	77	91	168
合計	62		53		52		168		—

※1 県内の近隣市町のみ集計しています

※2 戸建て住宅への転出については持家、借家の区分は不明  
(住民基本台帳より)

この表から、主にアパート入居による転出は寒河江市や山形市方面が大半であることがわかります。また、ここで把握している数字は、住民票を基にした数値ですので、実際の転出者はさらに多いと考えられます。

この中には、仕事の都合により転出した方もいると思いますが、町内に入居できるアパートが無かったことが原因で、転出した方も多いと思われます。そういった方から少しでも町へ戻っていただき、あるいは少しでも町内へとどまっていたくためにも、定住促進ビジョンに基づいた細かな施策を今後展開していく予定です。

一方、近隣市町の状況を見てみると、隣町の大江町では、県営や民間も含めて、おおよそ130世帯分のアパートがあり、人口比で考えると大きな差があります。

また、近年の清水ハイツ・みどりハイツへの入居申込を見ると町内のアパート需要の動向がわかります。町建設水道課の資料によると、平成14年度から18年度までの過去5年間で、両アパートで空室になった回数が延べ9回あったのに対し、それに対する申込件数は21件と非常に多い状況でした。

以上のように「供給不足」

### 若者の流出を防ぐにはアパート整備が不可欠

町では以上のような分析を行い、そういった若者が入居できるように、また現在町外のアパートで暮らす方々が戻って来るための受け皿として、アパート整備が不可欠と判断しました。

具体的な施策としては、入居に条件のあった雇用促進住宅を町で取得し、「中郷ハイツ」として、今年6月1日からスタートさせています。このことによって、これまで雇

と推測される町内のアパート事情。このことが一因となり、町内に居住したい人でも「入れるアパートがないから」という理由で「あるところにつ越す」という現状になってきたとみられます。

実際、近隣の市町に転出している人のデータを見ると、20～40才代の方々に限定して考えた場合、平成15～17年度の3年間で合計168人（年平均56人）ほどが近隣及び山形市に転出しており、そのうち約55%の91人（年平均約30人）がアパートに引っ越しをしているようです。（表2）

用保険の加入者でないため入居できなかった農業や自営の若者にも入居の道が開かれました。また、これまで段階的に上昇していた家賃が均一で、しかも低家賃（2万5千円）になったことで、若者にも入居しやすい町営アパートになっています。更には今年度内に、町営アパート（公営住宅）を10世帯分整備すべく現在進めています。

【間取り平面図 1階・2階で1世帯分のメゾネットタイプ住宅】



～おすすめポイント～

- ①メゾネットタイプの住宅により遮音を重視
- ②オール電化住宅  
給湯設備に電気温水器（エコキュート）調理機器にIHクッキングヒーターを採用
- ③広いポーチと外倉庫  
自転車やアウトドア用品もたっぷり収納



どこに・どんな建物を計画しているの

今回整備する公営住宅の入居対象者は主に「子育て世代」です。住宅に困りの町内の方はもちろん、アパートが無くて現在町外に住んでいる方、あるいは新たに朝日町に住もうという方、いずれも大歓迎です。

子ども達の歓声が響き渡るような環境になることを望んでいます。建設予定地については子育てする上で必要な各種施設が近くにそろっている場所を選定しています。保育園、小学校、役場、図書館、病院、医院、スーパー、コンビニなどが徒歩で10分圏内にそろっている町内、国道から適度に離れていますので、交通面も安全な場所と言えます。設計において、快適に子育てができるよう配慮しています。基本構造については、1階2階を1世帯で使う、いわゆる「メゾネットタイプ」を採用し音に対する不満を未然に取り除くよう努めました。

また、通常よりも厚いペアガラスサッシを設置することで、高气密高断熱住宅としています。また、風通しの良い2階にベランダを配置することにより、洗濯物の乾燥も楽なようになっています。

設備面ではオール電化を採用。キッチンには火を使用しないIHクッキングヒーターを採用し、育児しながらの家事に配慮したほか、給湯設備については電気温水器（エコキュート）を採用し、割安な深夜電力を使用することで光熱費の軽減が期待されます。



さらに、外遊びや外仕事の道具などを収納できる外物置、ベビーカーや自転車を楽々置ける1坪分のポーチなど、利用者に沿った設計を行っています。その他火災報知機や換気設備もちろん設置し、安全性やシックハウス対策にも目を向けています。

内観イメージ図(2階北側から南側方面 右図②)



内観イメージ図(1階南側から北側方面 右図①)



さらなる住環境整備も計画しています

今回住宅施策を総合的に進めていくにあたっては段階的な施策を考えています。第一に、結婚期や子育て期の為に比較的負担を少なく快適に子育てできるようなアパート等の整備を行うこと。第二には立地の良い住宅地を提供すること。第三

には住宅を取得しやすい仕組みをつくること。以上3段階の流れを考えています。つまり、家賃を抑えたアパートを提供することで、子育て等の負担が少なくなりに町内へ住宅を建設していただけるよう宅地を整備。

さらに、現行の浄化槽設置の奨励金など、住宅を建設しやすくするための、新たな仕組みづくりが重要と考えています。定住を進めていく上では、住まいの確保は確かに重要な部分であり、整備していかねければならないものです。しかし、これのみで定住が進むものではありません。子育て支援や仕事環境

を充実させたり、山形市などへのアクセスを向上させたりと、充実させていかねければならないことはたくさんあります。今回の町営アパート整備をはじめ、定住促進ビジョンを着実に進めていくことによって、必ず「子育て世代」がずっと住み続けたい、そんな朝日町になっていくことを確信しています。

「朝日町のアパートに必要なのは家賃の安さ！」

A・Sさん (30才・男性)

町外のアパートに住んでいた人の声

平成16年3月に結婚しましたが、新婚後子どもができるまで二人で暮らそうとアパートを探しました。しかし、町営のアパートは満室、雇用促進住宅は保険証の違いで無理、一戸建ての賃貸住宅も無く、仕事は町内でしたが、家賃が5万円台の寒河江市のアパートに入居しました。

今年の春に実家へ戻り、自宅で暮らしていますが、3年前に今回のような住宅施策をとっていただけたら町内のアパートを考えていたと思います。防音性に優れた鉄筋コンクリート造で家賃が2万円台で入居できる中郷ハイツは、所得の低い私たちにとって特に魅力的です。

朝日町は交通・立地面で他の市町と比べてハンデがある事実は否定できないと思います。そういったハンデを克服して定住人口を拡大するためには、このような家賃の安いアパートの提供や、今年から実施された2人目の保育費5000円定額制など、いろいろな施策でカバーする必要があると思います。

今回、アパートを新しく整備するとのことですが、新しいアパートも中郷ハイツのように安い家賃を期待します。若い人は仕事が寒河江市方面の人も多いと思いますので、その交通費を考えると、いくら新築でも4万円台では、やはり寒河江市のアパートを選んでしまうと思います。できれば3万円台で入居できる環境がいいですね。

私もこの10年以内にマイホーム建築を考えていますが、今後も更なる定住施策の充実を期待します



## 朝日町青少年健全育成町民大会



明日を担う子どもたちの健全な育成を目的に、町青少年健全育成町民大会が7月26日創遊館ホールで開催され約250人が参加しました。はじめに学習事例発表として、西五百川小学校製作のDVD「ふるさとを見つめる」棚田のためにできること」が上映されました。これは「榎平の棚田」や「一本松公園」を舞台にした様々な活動についてまとめたもので子どもたちの郷土に対する思いが込められている作品です。

続いて現在朝日町内で取り組まれている「少年非行防止ネットワーク事業」について寒河江警察署生活安全課長の須田良昭氏が説明。少年非行を人間の病気に例え「朝日町は現在は健全な状態。（予防接種のように）健全な時期に非行防止防犯等の活動を行うことが重要」と語りました。

その後「青少年をめぐるインターネット犯罪の動向と防止策」と題し、県警本部生活環境課サイバー犯罪対策室の小野宣雄氏が講演。主に中学生・高校生のインターネットや携帯電話利用の実態について説明した後、県内における青少年の出会い系サイトの被害について解説。「ケータイは持つ者、持たせる者両者の自覚が必要」とした上で、出会い系サイトの危険から身を守る方法として、以下の5項目に対し、注意を喚起しました。

### 出会い系サイトの危険から自分を守る5カ条

1. 興味本位に利用しない
2. どこか誰だかわからない相手と会話していることを、心に留めておく
3. 自分の個人情報を知らせたり掲示板に記載したりしない
4. 不用意に相手と会わない
5. メル友に夢中になって自分を見失わない

## 事業振興協議会全体研修会



町内の商工業などの事業所16団体で構成し、会員相互の研鑽や親睦等を目的とする町事業振興協議会の研修会が7月25日、創遊館で開催され約170人が聴講しました。

今回は山形産業保健推進センター相談員で精神科医の東谷慶昭氏が、「企業におけるメンタルヘルスについて」と題して講演。東谷氏は近年増加している仕事の原因の「うつ病」や「精神障害」について、具体的な事例を元にその原因や症状を解説。その上で「企業の活力は、従業員のメンタルヘルスによって決まるといつてもいいほど大切なこと。『一人で悩まない、ひとりで抱えない』という原則の下、複数の人間で話し合う事が重要」と呼びかけました。

## 新しいALTにマーティン先生



マーティン先生（本名：モラ・マーティン・リー）はアメリカコロラド州出身の26歳（独身）。コロラド州立大学でアジア学を専攻した後、平成16年7月から3年間河北町のALT（外国語指導助手）として活躍されました。

河北町での契約が満了となった後も県内での英語教育に携わりたいことを希望し、朝日町においでいただきました。

日本での生活も4年目を迎えるため、日本語も流暢に話すマーティン先生。朝日町の印象については、「引越してきた当日、部屋の窓を開けた瞬間、緑の多さと自然の美しさに感激しました。皆さんよろしくお願ひします」と語りました。

## 少年補導連絡会朝日支部が東北管区警察局長表彰



夜間等に巡回指導を行い、青少年の非行防止に努めている「青少年指導センター」としての活動が認められたものです。

同支部の佐藤正道支部長は「前支部長の藤原光雄さんをはじめとした支部活動と町民全体の青少年健全育成に対する熱意が評価されたものと感じています。受賞に恥じないよう今後も活動に務めたいと思います」と感想を語りました。

## りんご生産者間交流大会



町のりんご組合間交流会が7月27日にりんご温泉で開催され、各生産組合から22人が参加しました。

この交流会は、今後もしっかりとした「朝日町りんご」というブランドを維持発展させる事を目的に、町が朝日町果樹組合長連絡会議と協賛で開催したものである。当日は

朝日町第5次総合発展計画企画委員である山形大学農学部の小沢<sup>わたる</sup>瓦氏が「市場法改正に伴う産地に与える影響について」と題し講演。参加者はりんご産地として今後対応すべき事や生産者が知恵を出し合う必要性などについての内容を熱心に受講しました。

また、その後の意見交換会では「りんご生産に賭ける思いは一つなので、その目標に向け生産者の気持ちのまとまりが必要である」という意見の一致を得ました。

## 農業士として2人が認定



佐藤さん(左)と鈴木さん(右)

4月1日付で、山形県から指導農業士として鈴木俊昭さん(助ノ巻)、青年農業士として佐藤正樹さん(平)が認定され、7月24日、県庁で認定交付式が行われました。

県では近代化感覚で農業を実践し地域農業の振興と農業青年の育成に意欲的に貢献できる人を「農業士」として認定しています。今後、指導農業士は、自己の農業経営をとおして地域農業振興活動の推進を、青年農業士は、地域農業青年の目標となりうる農業経営を実践していき、それぞれ朝日町の農業リーダーを担っていきます。

## 7月29日執行 第21回参議院議員通常選挙結果 投票率79.18% (県内3位)

### ◆山形県選出

	候補者名	得票数	政党名
当	舟山 やすえ	2,947	民主党
	しのはらみえこ	2,448	自由民主党
	佐藤まさゆき	207	日本共産党
	無効	87	
	合計	5,689	



### ◆比例代表選出 (得票数は政党等の得票数と名簿登載者の得票数を合計したもの)

	政党名	得票数		政党名	得票数
1	自由民主党	1913.912	8	新党日本	55.000
2	民主党	1830.333	9	9条ネット	16.000
3	公明党	894.666	10	維新政党・新風	9.000
4	社会民主党	221.000	11	共生新党	7.000
5	日本共産党	205.014		按分の際切捨て	0.005
6	国民新党	195.000		無効	269.000
7	女性党	72.070		合計	5688.000

### 明るく・元気に・前向きに

勉強が出来るようになるためには、先生や科目を好きになることだと思います。もともと脳には自己保存の仕組みが備わっており、危険なモノ、嫌いなモノを避ける習性があるのだそうです。興味や関心のない、どちらかと言えば嫌いな授業や科目は、そもそも脳が拒否して受け付けなくなってくるのだそうです。しかし、すべて物事には表と裏が

あるように、このことと全く逆を意味する言葉もあります。それは「好きこそ物の上手なれ」という言葉です。つまり、好きであればこそ何事にも興味を持ち、楽しもうという考えが生まれて来るのだと、日本大学大学院の林成之教授は言っています。好きなものは覚えやすく、上達も早くなります。一方、「嫌いだ・大変だ・難しい」などの否定的な考え方は、脳の本能により自己保存の本能が働いてきます。そして否定語を

言うと、人間の脳はうまく働かなくなってしまう。なにげなく使う否定語は自分の記憶力をダメにしているのです。「ぼやいてから仕事をする人からは新しい発想は生まれにくい」と林教授は言っています。「前向きにやる気をもって積極的に取り組むこと」このことがいかに大事か。親が自分のやっている仕事は大事なんだと、自分の子どもに伝えていくことが、後継者問題の解決につながる、また、この町の良さ、

地域の素晴らしさを伝えていくことが、町の将来の発展につながるのです。どんな時でも、「明るく・元気に・前向きに」「やる気・挑戦」の気持ちをもって生きていくこと、これがひいては誇りの持てる、誰もが愛せる町の実現につながっていくと信じています。

朝日町長 鈴木浩孝



町立図書館

# まちの話題



よちよちクラブ

## 朝日中剣道部が県中総体で大活躍 全国大会へ男女団体、個人2人が出場

(7月21日～22日／小国町民体育館)



会への出場権を獲得しました。

今年是全国大会が地元山形県で開催される数十年に1回の特別な年。そのため、各校とも1年生の時から本大会を見据え、強化に努めてきました。そういった強豪校がひしめく中で収めた今回の全国大会出場。通常以上の価値があると言えます。

朝日中にとっては平成14年の男子以来5年ぶりとなる久々の全国大会。その抱負は次のとおりです。

▼「これまで全国大会入賞を目指して努力を積み重ねてきました。今まで協力していただいた先生・先輩方そして保護者の方々に感謝し、地元山形県の代表として最高の試合をしてきます。目標はこれまで先輩方が成し得なかったベスト8です」(男子／今井将真主将／大町)

▼「女子では14年ぶりの出場です。今までたくさんの先生方から教えていただいたことを出し切り、上位入賞を目指して部員一丸となって試合に臨みたいと思います」(女子／志藤綾子主将／川通)

▼「全中出場は『百錬自得』を部訓に、地道な練習を重ねてきた生徒達の努力の結果だと思えます。また、地域の指導者や地域の皆様のご支援の賜物と深く感謝いたします。全中でも粘り強い『朝日』の剣道をしてきます」(鈴木陽子監督／建部敦監督)  
全国大会での皆さんの健闘をお祈りします。

## 地元開催の全国大会へ男女アベック出場

7月21日から22日にかけて行われた県中総体剣道競技において、朝日中剣道部がめざましい活躍をしました。

団体戦で男子が優勝、女子が準優勝、個人戦でも女子の部で志藤綾子選手(川通)が優勝、男子の部で星野裕太選手(宇津野)が3位に入賞し、それぞれ18日から酒田市で開催される全国大会への切符を手に入れました。また白田瑠璃選手(大谷六)も個人でベスト8まで勝ち進み東北大



志藤選手



星野選手

## お寺の丸ごと1日体験塾(7月14日～16日／若宮寺ほか)



お寺での厳しい生活を通して、最後まであきらめない強い心を育んでもらおうと、「お寺のまるごと1日体験塾」が八ツ沼の若宮寺を主会場に開催され、町内の小学生18人が参加しました。

「感謝」というテーマのもと、同寺副住職の登坂高典塾長の講話や写経、座禅、一汁一菜の粗食などを体験。穏やかな気持ちと精神の集中で皆全日程を成し遂げました。

最終日には、自分達の手でうったそばを笹の葉やアジサイなどで飾りつけ、迎えにきた家族をもてなし、今回のテーマでもある日頃の感謝の気持ちを表わしました。

## 「感謝」のテーマの下修行を体験

## Asahi自然観グラウンドゴルフ場オープン(7月20日/Asahi自然観)



### 自然観の利用率向上に期待

昨年、自然観、グラウンドゴルフ協会そして町などの協働により植栽を行った、自然観グラウンドゴルフ場の芝がようやく根付き、7月20日にオープンの日を迎えました。

同ゴルフ場は自然観の利用促進等を目的に平成15年頃から町へ整備を要望。その後酒田市や村山

市の類似施設への視察等も行いながら斜面の傾斜などのレイアウトを計画し、平成18年の7月から工事を開始。様々な人の協力も得ながら今回のオープンとなりました。町グラウンドゴルフ協会会長の白田詔夫さん(大谷五)は「除草などの維持管理は、協会が一体となってがんばるつもりです。

(小雨の中ゲームを楽しむおよそ150人の会員を見て)雨にも負けず、楽しんでいる皆さんのこの笑顔があれば何よりです」と語ってくれました。

今後は、いろいろなパックメニューに組み入れられ、自然観の利用率向上へ一役買う予定です。



## 旧水本小で大人のたいけん楽校

(7月28日~29日/旧水本小学校)

### 引き出しに眠る楽器で講座の校歌を演奏

山辺町教育委員会と同町の生涯学習講座「Taiken堂」が主催する、「大人のたいけん楽校」が旧水本小を会場に開催され、県内外から、20代~30代の男女約28人が一泊二日の体験学習を行いました。



80~90年代に活躍したロックバンド「ユニコーン」の元メンバーで、現在は「氣志團」の音楽プロデューサーなどを務める阿部義晴さん(山形市出身)などを講師に、参加者は時間割ごとの様々な講座を受講。中でも音楽の授業では、阿部氏のミュージシャンの経験を元に、ザ・ビートルズの名曲「レット イット ビー」のリズムに、自分たちで作詞した歌詞を乗せ、今回の講座の「校歌」を創作。音楽室の引き出しの中に眠っていたハンドベルや、タンバリン、そしてマラカスなどの楽器を使って歌い上げました。

阿部氏は「校舎に入った瞬間、時間が止まっているように感じました。また、校長室の机には(枯れることのない)造花



の花束が置かれていて、閉校当時の気持ちがそのまま残っている気がしました。校舎や楽器も若い人たちに使ってもらって、きっと喜んでいるでしょう」と語りました。

## 西部青年教室Udonで交流会

(7月15日/西部公民館)

### 「のぼし」の工程に悪戦苦闘



今年度の西部青年教室は、『Udonで交流会』と題して、町内外から13人の若者が集まりました。

長岡雅彦さん(太郎三)を講師に、自分たちでうどんを打ち、それを酒の肴に親睦を深めるというもの。一連の工程の中でも特に難しいのが「のぼし」。麺棒を使うコツを掴むのに皆悪戦苦闘していました。その後、出来上がったうどんを食べながら会話も弾み、とても有意義な時間となりました。

若者たちが企画から運営まで自分たちで行うこの教室。互いに声を掛け合い準備や片付けを行う姿を見て、主体性や、たのもしさを感じました。



## おらほの最上川学 五百川溪谷編 あおそ糸取りと佐竹家住宅見学会

(7月15日／夏草重要文化財佐竹家住宅・大谷ときめき体験館)

### かつて重要な収入源だったあおそ

郷土学習を通じて自分の住むふるさを見つめなおす活動を行っている町エコミュージアム協会主催の「あおそ糸取りと佐竹家住宅見学会」が行われ、町内外から約30人が参加しました。



午前9時から佐竹家住宅を見学した後、大谷のときめき体験館に移動。和田新五郎さん(大谷四)を講師に迎え、事前に採取していたあおその茎の外皮を手で剥き取り、糸として使えるよう小分け

する作業を行いました。

朝日町のあおそは、かつて「五百川芋」と呼ばれ、江戸～明治期には最上川舟運の代表的な積荷として京都に運ばれ、様々な生活物資と取引されていました。参加者は、祖先のかつての生業を体験し、「先人たちの偉業がわかりました。あおそは自宅のそばにもありますので、今度は自分でやってみたい



です」と語っていました。



## ドキドキ探検隊 カヌー教室(8月5日／馬神ダム)

### 青と緑の美しいコントラストを満喫

子どもたちに様々な自然体験の場を提供しているドキドキ探検隊の「カヌー遊び」が8月5日開催され、小学生や保護者ら約20人が参加しました。



ドキドキ探検隊を主催する同隊達人倶楽部(鈴木直幸隊長)の長岡和之さん(大谷三)が講師。はじめに陸上でオールの基本的使用方を学んだ後、水面に艇を浮かべ、

漕ぎ出しました。

最初は思い通りに艇が進まず、くるくる回りながらの前進。しかし、時間が経つにつれ、オールの使い方のコツも覚え、「右・左・右・・・」のリズムで勢い良く進むようになりました。



好天に恵まれたこの日。水面に光る太陽にまぶしさを感じつつ、空の青と周囲に広がる緑から成る美しい景色を満喫しました。

## ふれあい荘夏まつり

(7月27日／ふれあい荘)

### 入荘者や家族が夏の夕べを楽しむ

7月27日ふれあい荘の夏まつりが開催され、80人の入荘者やその家族らが夏の夕べのひとつときを楽しみました。

ふれあい荘職員やボランティアスタッフ「ふれあいの会」



の皆さんもまつりを盛り上げようと、舞いや踊りを披露。そのほか、中学生ボランティア「きらり」の皆さんも、売店コーナーを手伝うなど多くのスタッフによる手作りのまつりとなりました。



## 西村山支部消防操法大会

(8月5日／大江町)

### 2-3、3-2が小型ポンプの部に出場

8月3日、大江町中央公民館で山形県消防協会西村山支部操法大会が開催され、小型ポンプ操法の部に当町から第2分団第3部(三中方面／田川栄樹部長)、第3分団第2部(大暮山、大沼方面／白田幸雄部長)が出場しました。

真夏の強い日差しが照りつける中、1ヶ月間に及ぶ早朝練習の成果を発揮。優勝の栄冠には届かなかったものの、両チームともに好タイムを出し、優良賞を獲得。出場者は皆すがすがしい笑顔を見せてくれました。



## いもがわ少年教室で流しそうめん (8月6日／西部公民館)

### 流しそうめんて涼を味わう

西部公民館が主催する「いもがわ少年教室」が8月6日開催され、46人が参加しました。

午前中はオリジナルのTシャツ作り。自分で採取した植物の葉にアクリル絵の具で色を塗り、それを無地の白いTシャツにのせて、自分だけのTシャツを作りました。



昼食はみんなで流しそうめん。この日の早朝に採取されたおよそ5メートル青竹から勢い良く流れるそうめんを、子どもたちはおいしそうにはおぼっていました。



この後、午後には立木の朝日川河川公園に移動して川遊びを行い、真夏の1日を思いきり楽しみました。

## (有)朝日町ワインから2品目が今年も山形セレクションに認定

### 全国・世界へ誇る山形セレクション



全国・世界に誇り得る高い品質の県産品を認定してブランド化する「山形セレクション」の品目として、このほど朝日町ワインの「2004ツバイケルトレーベ(赤)」「2004セレクト・ルージュ(赤)」が選ばれました。

朝日町ワインでは昨年引き続き2回目の認定となりますが、昨年認定された2品目はどちらもすでに完売となっています。ご希望の際はお早めにお求めください。



## 妊娠期の子育てセミナー(7月21日／創遊館)

### 妊婦体験キッド妊娠を疑似体験

7月21日、「妊娠期の子育てセミナー」と題した講座が開催され、元YBCアナウンサーで臨床心理士の板垣幸江さんを講師に妊婦やその夫など約10人が妊娠から出産、育児までの一連の期間の過ごし方について学びました。



妊娠を疑似体験できる「妊婦体験キッド」も着用。体験者は「予想以上の重さです。特に起き上がる時の妊婦の苦勞がわかりました」と語りました。

## 西五百川小PTAが優良PTA県教育委員会表彰

### 家庭・学校・地域一体の活動が評価

西五百川小PTA(阿部忠之会長)がこのほど優良PTAとして県教育委員会から表彰を受けました。これは、PTAが学校や地域の方々と一緒に児童との郷土学習を行ったり、「棚田保存会」等の地元活動と協調するなど地域に根ざした独自の活動が評価されたもの。

阿部会長は「永年の先輩方の努力が認められたものだと思います。これを機にますます西五百川らしい活動につなげていきたいです」と語りました。



## べに花杯近隣市町ゲートボール大会で朝日Aチームが優勝

(7月11日／河北町)

### 朝日町のチームの優勝は初めて



7月11日、第23回「べに花杯近隣市町ゲートボール大会」が河北町で開催され、朝日Aチーム(熊谷小三郎監督)が見事初優勝を飾りました。

大会には各地区予選を勝ち抜いた20チームが出場。長い歴史の中でも朝日町のチームは優勝の経験が無く、今大会は無欲で勝ち上がり、初の栄冠を勝ち得たものです。

健康づくりに最適なゲートボールですが、町の競技人口は、ここ数年減少傾向にあるということで、「今回の優勝が愛好者増加につながれば」と話してくれました。

# みんなの ひるば



小学生から県内の数ある大会に出場し、そのタイトルをほぼ手の中にしてきた近藤さん。去る6月30日に開催された全日中通信陸上競技大会の女子800mにおいて優勝し、20日から宮城県で開催される全国中学校陸上大会への切符を手に入れました。しかしそこには1年越しのドラマがあったのです。遡ること1年前の7月1日。同じ大会の同じ種目に出場し、2年生ながら1位でゴール。しかし、陸上競技や水泳の場合、全国大会への出場は、あくまで順位ではなく記録。その全国大会への標準記録に、わずか100分の42秒及ばず涙をのむ結果となってしまいました。

## 今輝いて



陸上女子800mで全国大会出場  
近藤香澄さん(朝日中3年/栄町)

受け一人で走りこみ等を行っていきます。「運動部でみんなと一緒に活動したかったです。私には昔から『全中出場』『都道府県対抗女子駅伝出場』という夢がありました。その達成のためには、陸上と他の運動という二足のわらじでは無理と

気になるのはそのタイム。苦しい息づかいの中、掲示板を確認すると標準タイムを1・02秒クリア。その瞬間昨年の記憶がよみがえり、涙が止まらなかつたと言います。運動部ではなく文化部に所属し、その活動が終わる夕方から、コーチの鈴木幸喜さん(高田)の指導を



も。

全国という舞台については「自己ベストを出して自分自身に勝ちたいです。そうすることで、これまでお世話になったコーチや先生をはじめマラソンクラブの方々、友人などサポートしてくれたすべての人に恩返ししたいです」と抱負を語ってくれました。

現在は「県内では敵なし」といった状況。そのモチベーションの維持については「常に自分自身を敵と思つて練習しています。(昨年の大会もそうでしたが)結局は順位ではなく記録。自己ベストを出して「自分に勝つ」ということが大切だと思います」とアスリートらしい意見も。

### 各種大会の成績

- ▼第55回山形県剣道大会(7月29日/鶴岡市)▽三段以下の部 優勝…朝日町剣道連盟A
- ▼山形県中学校吹奏楽コンクール(7月29日/山形市)朝日中…銀賞
- ▼第10回山形県ジュニア駅伝競走大会(8月5日/蔵王坊平)▽男子…16位▽女子…29位

### 朝日町史上巻



好評販売中

町制施行50周年を記念し編さんした『朝日町史』。その上巻が販売中です。原始から近世(江戸時代)までの朝日町の姿を知ることができます。

■体裁 A5版、布クロス上製本、ビニールカバー・ケース付、約880頁

■頒布価格 3,000円

■取扱先 教育文化課、西部公民館、秋葉山交遊館、(向)近江屋

☎ 教育文化課 ☎67-2118



大町  
大瀧 雅博さん  
奈美さん



お二人の出会いは約1年前、友人の紹介によるもの。出会ったその日雅博さんは奈美さんを見るやいなや一目惚れしたといいます。また、奈美さんも爽やかな印象の雅博さんに好感を持ち、当時お互いにフリーだった二人はすぐに意気投合。その後間もなくお付き合いをはじめ、この度めでたく入籍されました。

雅博さんの出身は千葉県。勤め先の会社がコンビニエンスストアを出店するにあたり、2年前の8月、店長として朝日町に来ました。ご両親の実家が大江町ということもあり、この町での暮らしに対しては特別な思いもなかったとのことですが、奈美さんも寒河江市出身のため、二人にとって町内に縁故者はいませんでした。しかし、職業柄いろんな人と接するため、だんだん町の人とも親しくなってきたとか。「朝日町の人とはとにかく優しさやあたたかさを感じます。これからも少しずつ町に親しんでいきたいと思っています」と語ってくれました。

また、近くに農地も借りているお二人。雅博さんが主に手入れをしているとのことですが、この季節、時には炎天下の農作業も。そのことについて奈美さんは「暑い中大変だとは思いますが、たくさん汗を流して、出会った頃のようなスリムな体に戻ってネ」と最近サイズアップしてきたという雅博さんに、チクリとエールを送っていました。

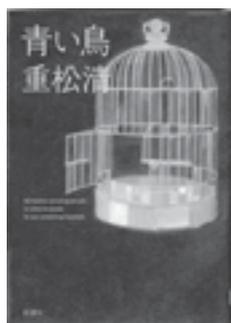
町立図書館おすすめ

今月話題の本

「青い鳥」重松 清 著

先生はうまく話せない。

だからだいたいせつなことしか言わない。いじめ、自殺、虐待。吃音の教師を通して、答えのない問題に向き合い、伝えたい思いを描く感動作。



「泣き虫しよったんの奇跡」サライーマンから将棋のプロへ

〜瀬川 晶司 著

あきらめなければ、夢はかなう！年齢制限のためプロ棋士の夢を断たれた男は、いかにして絶望から這い上がり、不可能を可能にしたか。生い立ちから決戦までの秘話満載の、万人の胸を揺さぶる感動の自伝。



- ▼夜明けの街で／東野圭吾▼六月の桜－伊集院大介のレクイエム／栗本薫著
- ▼影絵の騎士／大沢在昌▼小美代姐さん愛縁奇縁／群ようこ▼午前零時／鈴木光司著
- ▼愛情／花村萬月▼陰陽師－夜光杯ノ巻－／夢枕獏▼独り群せず／北方謙三▼そうだったのか！中国／池上彰著
- ▼幼児化する日本社会－拝金主義と反知性主義－／榊原英資▼おひとりさまの老後／上野千鶴子▼生きること
- は愛すること－愛する若いあなたへ－／瀬戸内寂聴▼箕作り弥平商伝記／熊谷達也▼読む人間－読書講義－／大江健三郎▼ここに貧乏／山本一力▼聖灰の暗号 上・下／帚木蓬生▼知より情だよ／渡辺淳一▼いじめはなぜ防げないのか／豊田充▼日本人の矜持／藤原正彦▼食料争奪／柴田明夫

## みなさんからのおたよりでつくるコーナーです。

町に対する意見や要望、提案みなさんの周りでの出来事や話題  
日頃感じていること、イラスト、質問などお待ちしております。

■あて先／〒990-1442 朝日町大字宮宿1115番地  
朝日町役場 政策推進課 地域情報係  
(電話：67-2112 ファックス：67-2117)

■Eメール／inform@town.asahi.yamagata.jp  
■URL／http://www.town.asahi.yamagata.jp  
■携帯サイト／http://www.town.asahi.yamagata.jp



### 緑ヶ丘公園内の ひめさゆりを守って！

**問** 私は緑ヶ丘公園の近く  
に住んでいます、きれいに  
手入れされた公園の散歩は  
気持ちの良いものですが、そ  
の維持管理作業にあたられて  
いる方は大変苦労されている  
ことと思います。

ただ、残念なことがあります。  
それは、公園内に町の花  
にもなっているヒメサユリが  
育っているのですが、草刈の  
たびに1本、2本と刈り取ら  
れていること。10本程度あつ  
たものが今では3本しか残つ  
ていません。それも、刈られ  
るたびに小さくなっています。  
目印に「ヒメサユリ」と書  
いた杭を立ててみたのです  
が、それでも刈り取られてし  
まいます。今回もたった1本  
咲いたのを刈り取られてしま  
いました。近くに自生してい  
る、かわいい花を何とか守つ  
て欲しいと思います。

(西原 峯田貞昭さん)

### 答

貴重なご意見ありがとうございます。  
どうぞよろしくお願いします。

さてご意見のヒメサユリの  
場所は、東屋の北側斜面と  
思われますが、その付近は傾

斜地でもあるため、手作業で  
除草を行っております。ま  
た、ヒメサユリの自生地であ  
る旨の杭を設置いたしてお  
りますので、それに配慮をし  
ながら作業を行っている状  
況にあります。ただし、そうい  
った配慮を行っているにせ  
よ、花が咲いていない時期な  
どは、雑草にまぎれるとなか  
な気分づかないこともあるか  
と思います。もしかすると知  
らず知らずのうちに刈り取つ  
てしまっていたのかもしれない  
せん。また、いたずらや故意  
の採取などいろいろな可能性  
も考えられますが、いずれに  
せよ、本数が少なくなってい  
るのは事実です。

可憐な花を咲かせるヒメサ  
ユリは今後とも大切にしてい  
く必要があります。今後の除  
草作業については、今まで以  
上に配慮を促すとともに、定  
期的な巡回や散策路の清掃、  
樹木管理を行い、訪れる方々  
の憩いの場となるよう管理に  
努めてまいりますので、よろ  
しく願います。

また、この紙面を通して町  
全体のヒメサユリ保護につい  
て皆さんにご協力を呼びかけ  
たいと思います。  
(建設水道課)

## 平成19年度町小学校水泳記録会

7月11日 朝日町民プール



【5年男子】▼50m自由形①佐藤彰重(和)②齋藤悠飛(西)③白田和希(大)▼50m平泳ぎ①小野春希(宮)②志藤慶太(大)③深澤龍観(宮)▼50mバタフライ①遠藤幸志郎(大)②阿部由良(宮)▼50m背泳ぎ①田川翔平(西)②菅井智樹(和)③志藤洋一(大)

【5年女子】▼50m自由形①小林桃(西)②大野梓(和)③安藤美季(宮)▼50m平泳ぎ①安藤絵里香(宮)②遠藤優佳(大)③佐藤花菜(宮)▼50mバタフライ①鈴木翔子(大)②菅井麻里(和)③長岡帆乃佳(宮)▼50m背泳ぎ①菅井優衣(和)②浅岡美穂(宮)③松田ほずみ(大)

【6年男子】▼50m自由形①五十公野祐典(宮)②最上峻太(大)③東海林賢一(大)▼50m平泳ぎ①鈴木奏(宮)②菅井悠(和)▼50mバタフライ①長岡昭平(西)②堀智哉(大)③村山幸路(西)▼50m背泳ぎ①大場陸(宮)▼100m自由形①浅井翔太(宮)②菅井文弥(和)③濱田雄十(大)▼100m平泳ぎ①阿部航瑠(西)②阿部将也(宮)③村山広

貴(大)▼100mバタフライ①鈴木駿太郎(西)▼100m背泳ぎ①加藤宏夢(宮)▼200m個人メドレー①多田利信(宮)②阿部幸大(西)

【6年女子】▼50m自由形①白田由佳(宮)②佐竹華織(大)③白田愛美(大)▼50m平泳ぎ①安藤美穂(宮)②鈴木美香(大)③鈴木愛(西)▼50mバタフライ①鈴木友香(西)②鈴木里穂(大)③菅井滢(和)▼50m背泳ぎ①遠藤彩(大)②志藤向日葵(大)③鈴木彩佳(宮)▼100m自由形①清野碧(和)②白田真耶(大)③志藤友美(宮)▼100m平泳ぎ①齋藤彩美(西)②志藤汐莉(大)③菅井桃香(宮)▼100mバタフライ①阿部果歩(西)▼100m背泳ぎ①白田梨紗(大)▼200m個人メドレー①海野美里(西)

【200mメドレーリレー】▼男子①宮宿A②西五百川A③大谷A▼女子①大谷A②西五百川A③大谷B

【200mリレー】▼男子①宮宿A②西五百川A③大谷A▼女子①大谷A②宮宿A③和合





平成19年(2007年)

■7月1日～7月31日届出



### すこやかに

区名	出生児氏名	性別	保護者名
助ノ巻	鈴木 丹 <sup>に</sup> 香 <sup>か</sup>	女	清男・舟刈
大町	菅井 永 <sup>と</sup> 和 <sup>わ</sup>	男	敦史・祥絵
太郎三	多田 唯 <sup>ゆい</sup> 夏 <sup>か</sup>	女	智法・美香
松程	布施 悠 <sup>ゆう</sup> 貴 <sup>き</sup>	男	哲也・千明



### おしあわせに

鈴木 栄 治 (常盤)  鈴木 愛 (寒河江市)



### やすらかに

区名	死亡者氏名	世帯主名
前田沢	成原 昇	吉 一
沼向	近衛 良一	美智永
真中	鈴木 ちゑ	孝 幸
大谷二	白田 末三	信義
大谷三	白田 初郎	和 敏
栗木沢	佐久間 いね	進
夏草	佐竹 ひて	恒 雄
緑町	安藤 チヤ	順 一
松程	鈴木 活子	茂 男
新宿	今井 秋雄	義 人

掲載を希望しない方は、届け出の際にお申し付けください。

## 人口と世帯数

●平成19年7月31日現在  
 人口 8,548人(増1人)  
 男 4,229人(増1人)  
 女 4,319人(±0人)  
 世帯数 2,545戸(増4戸)  
 ( )内 前月比

## きょうの健康・あしたの健康

認知症高齢者が増加する中、町では、認知症の方を地域で支える為に、その方をサポートする人材を育成する事業「認知症サポーター養成事業」を始めます。その一環として、下記の日程で講演会を開催します。興味のある方、是非ご参加ください。

### 朝日町認知症予防フォーラム ～「認知症でも大丈夫」正しく知って支え合おう～

▼日時 9月28日(金) 13:30～16:00

▼場所 創遊館 1階ホール

▼内容

13:30～「認知症を学び地域で支えよう(ビデオ上映)」

14:00～「認知症の正しい理解と予防法について」

講師：千歳篠田病院精神科医長 奥山 直行氏

15:30～認知症サポーター養成講座

講師：グループホームあじさい(大江町)

伊藤 茂氏

特別養護老人ホーム大寿荘(大江町)

高橋 真氏

▼参加費 無料

▼その他 受講者全員に認知症サポーターの証「オレンジリング」を配布します。

(認知症予防関連事業)

▼「もやっと解消教室(認知症予防教室)」

認知症の「予防・早期発見」のため、8月より3カ月間開始されます。教室では、健康相談と認知症予防のための運動やレクリエーションを学びます。対象者には、個人通知をしています。

▼各種相談・支援

地域包括支援センターでは、認知症予防に関する相談だけでなく、認知症の方を介護しているご家族の支援も合わせて行っています。お気軽に下記までご連絡ください。

(お問い合わせ先)

健康福祉課 地域包括支援センター ☎67-2156

## ～ 祈 健闘 ～

全国高等学校総合体育大会(インターハイ)出場  
 (7月28日～8月20日/佐賀県)

▼剣道競技 村山 仁(酒田商業高校3年/大谷七)

▼卓球競技 清野紗由美(山形城北高校2年/送橋)

全国高等学校定時制通信制体育大会出場  
 (8月13日～15日/東京都)

▼陸上競技 小林 郁(霞城学園高校2年/大沼)

# 朝食レシピコンクール

朝日町では朝食を食べることの重要性やその楽しみを、家族みんなで考えることを目的として平成18年度に朝食レシピを募集しました。その中から選りすぐりのものを紹介します。

## 大人の部 優秀賞 **ハリハリ大根納豆**



### 材料（5人分）

- ・大根・・・300g
- ・青菜(ほうれん草など)・・・50g
- ・人参・・・40g
- ・納豆・・・90g
- ・塩昆布・・・10g
- ・かつおぶし・・・少々
- ・しょう油・・・15cc

### 作り方

- ①大根は千切りにします。人参も同じく千切りにします。
- ②鍋に湯を沸かし、①の大根・人参をさっとゆで、水にとり冷やします。水をざるできっておきます。
- ③青菜(ほうれん草など)をゆでて、水気をしぼり、大根の長さにあわせて切ります。
- ④②と③をボールにいれ、塩昆布を混ぜておきます。
- ⑤納豆を刻んで、しょう油で和えます。
- ⑥小鉢になじんだ野菜④を盛り付け、その上に⑤の納豆を盛りかつおぶしをかけて出来上がりです。



清野典子さん  
(四ノ沢)

### おすすめ理由

軽い茹で具合により、シャキシャキ感を残したままの食感で、野菜が食べやすく、箸が進みます。

栄養素の豊富な納豆のネバネバ感も加わり、のどごしも良好です。

## 春夏秋冬

編集後記

朝日中剣道部が男女で全国大会出場を果しました。団体戦は男女とも山形三中との決戦となり、喜びを分かち合う結果となりました。(三中は女子が優勝、男子が準優勝)朝日中と山形三中は実は10年以上も前からお互いライバル校同士と聞いています。そんな両者の絶対的な違い、それは生徒の数。山形駅西口すぐそばの三中は全校生徒6百人超、対する朝日中は人口9千人超の状況のみ単純に考えれば、朝日中に分が悪いのと思われ、朝日中にも分が悪いと思われ、

しかしそれが試合になると互角以上の試合を展開。そこには、選手たちのこれまでの並々な努力はもたらさなかった。他にも見えない力が作用しているように感じました。その中身を物語っているのが表紙の写真。多くの学校が選手と保護者のみの応援の中、朝日中にはコーチャや若いOBの盛大な応援団が。他の学校にはない、町としての一体感が感じられました。選手・指導者・保護者など、みんなで揃った全国大会です。(サク)